

## ◎新年度4度目のコロナ対策補正予算 190億円可決

先の5/31、6/1に臨時議会が開かれ、新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療・経済対策費などを盛り込んだ**総額190億4600万円**（財源：国庫支出金149億・国から交付された臨時交付金55億のうちの24億・諸収入16億）の予算が可決されました。

主な計上事業は以下の通りですが、これで本県だけでも**新型コロナウイルス感染症対策予算累計は2083億5百万円**になりました。（令和元年度4億34百万・2年度1383億22百万・3年度695億49百万）

今は「**積極的な財政出動の時期**」と認識しています。そういう認識ながら個人としても党としても、常に県政の財政規律を横目に見ながらの施策提案を行っています。

## 主な計上事業

単位：百万円

【1】感染症の予防・拡大防止と県民生活の安全・安心確保対策		※(医)=医療政策課
1	感染防止対策に係る第三者認証制度の構築	
	【A】(新)飲食店関係(生活衛生課)・第三者認証制度の創設及び認証取得に必要な感染防止対策への支援 ◆補助率 10/10 ◆補助上限 10万円/施設	617
	【B】(新)宿泊施設関係(観光振興課) ・県内4市(長崎、佐世保、雲仙、平戸)が運用している宿泊施設の認証制度「チームナガサキセーフティ」の体制強化を支援することで県下全域に展開	50
2	ワクチン接種センターの開設(医)(武田/モデルナ社製ワクチン) ◆設置場所 長崎地区及び佐世保地区(2か所) ◆設置期間 R3年6月中旬~R3年7月末	410
3	重点医療機関等の病床確保支援(医)	9,962
4	PCR検査機器等の整備(医) 県環境保健研究センター等	71
5	(新)実習生へのPCR等検査費用の支援(医療人材対策室等) <臨時交付金>	146
6	抗原簡易キットの医療機関・高齢者施設等への配布 <国配分・本県13.1万回分>	
7	重点医療機関等における設備整備支援(医) 超音波画像診断装置、CT撮影装置等 対象:17病院	871
8	救急・周産期・小児医療機関の設備整備支援(医) 個人防護具、簡易診察室など 対象:54病院	532
9	(新)診療・検査医療機関における設備整備支援(医) 空気清浄機、パーテーションなど 対象:77病院	73
10	(新)外国人患者の受入体制確保等への支援(医) 医療通訳等の配置、案内表示の多言語作成など 対象:5病院	32
11	クラスター発生施設への感染症対策専門家の派遣等(医) 感染症対策専門家の派遣、CovMAT(医療支援チーム)看護職員に対する研修等	10
12	住居確保給付金の支給(福祉保健課) 休業等に伴い住居を失うおそれが生じている者に対する給付金支給(見込みを踏まえた予算増額)	5
【2】県内の社会経済活動の回復・拡大対策		
1	営業時間短縮要請期間延長に伴う協力金(産業政策課) <一部臨時交付金>	716
2	宿泊事業者の感染防止対策への支援(観光振興課) <一部臨時交付金> ◆感染症対策やワーケーション促進などの前向きな投資に対する支援 ※補助率:3/4 補助上限:750万円	2,915
3	事業継続のための給付金 ※売上が減少している事業者への支援(昨年または一昨年比較50%減、20万円/事業者)	517
4	公共交通事業継続への支援(交通政策課) <臨時交付金> 支援対象:鉄軌道、バス、航路、航空路(補助上限:5千万円)	450
5	緊急資金繰り支援資金の融資枠拡大(経営支援課) 融資枠100億円→200億円(+100億円拡大)	1,660

